

## 分科会1

地域とともにある学校づくり  
小学校・中学校

コミュニティ・スクールだからできる！

# 産官学協働による 社会に開かれた教育課程の実現



発表者 大阪府立富田林中学校 校長 大門 和喜

指導助言 文部科学省CSマイスター 安田 隆人  
(岡山県高梁市教育委員会社会教育課 参事)

# 未来に挑戦！



大阪府立富田林中学校



## Point

- コミュニティ・スクールだからできる！
- どの学校でもできる！
- 教育改革、働き方改革になる！



## テーマ

地球的視野に立ち、地域や国のことを考え行動し、  
国際社会に貢献できる人材（グローバルリーダー）の育成

※グローバルとはグローバルとローカルを掛け合わせた造語

中高一貫教育を通して育みたい力

### ◆ グローバルな視野とコミュニケーション力

Global perspective and Communication competence

### ◆ 論理的思考力と課題発見・解決能力

Logical Thinking and Problem-Discovery, Solving Skills

### ◆ 社会貢献意識と地域愛

Social Contribution Awareness and Love towards Our Community

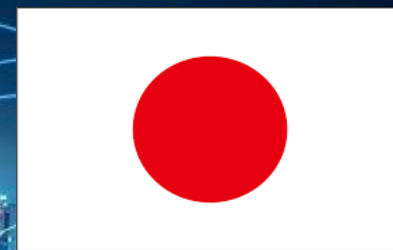
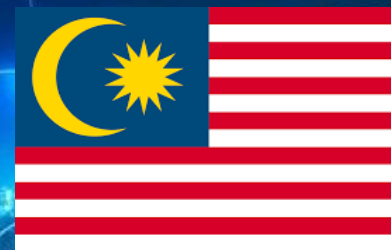




## 進化する世界をリードするためには

世界で求められる人材とは

世界銀行のビジネス環境ランキング2019年版



15位

39位

起業のしやすさ





地球的視野に立ち、地域や国のことを考え行動し、  
国際社会に貢献できる人材（グローバルリーダー）の育成

▶ スーパーサイエンスハイスクール

▶ グローバル ▶ サイエンス

▶ コミュニティ・スクール



学校所在地	児童生徒数	学校運営協議会			地域学校協働活動 推進員数
		設置年度	委員数	年間開催回数	
大阪府	360名	平成30年度	8名	4回	3名

## 学校教育目標

地球的視野に立ち、地域や国のことを考え行動し、国際社会に貢献する人材の育成

## 学校・地域の特徴

**特徴**  
 大阪府立初の併設型中高一貫校として平成29年に誕生した。  
 キャッチフレーズは「未来に挑戦！」  
 通学区域は大阪府域全域。コミュニティ・スクールによる学校運営を基盤とする。  
 地域をグローバル人材育成を共通テーマとする団体等によるネットワークと位置付け産官学協働による社会に開かれた教育課程の実現をめざしている。  
 コミュニティ・スクールの特性を最大限に活用することで、教員の働き方改革もめざす。

## 学校運営協議会の概要

### 委員の構成

学識経験者（大学教授等）  
 弁護士  
 卒業生（同窓会）  
 地域（地域学校協働本部、地域学校協働活動経験者、NPO等）  
 PTA会長、PTA役員OB

## 当事者として

### これまでの主な議題例

- 地域学校協働活動
  - ・探究学習の推進
  - ・地域に対してできること
  - ・不登校の改善
  - ・フリースクール連携
- 学校運営
  - ・制服制度の改訂
  - ・校則の改訂

## 地域学校協働活動の特徴的な取組や工夫など

- 産官学協働による教育課程の実施
  - 科学教育
    - ・基礎理論（大学連携）
    - ・課題解決探究（企業・自治体連携）
    - ・富中サイエンス（研究所・大学連携）

教育活動を協働

学校運営への参画（NPO等）



- グローバル教育
  - ・グローバルリーダー育成海外研修
  - ・オンライン英会話
  - ・グローバル講演会
- 不登校対策
  - ・フリースクール（NPO連携）

## 組織図

### 校長 学校運営の基本方針

有識者  
 指導主事  
 社会教育主事等

助言

生徒会等

参画



### 学校運営協議会

グローバル委員会

探究委員会



# 「地域」のとらえ

学校運営協議会

地域学校  
協働本部  
会長

同窓会（卒業生）

元教育監

社会教育委員

弁護士

元PTA会長

保護者

大学教授

ローカル型  
コミュニティ

テーマ型  
コミュニティ

ローカルな視点

学校の特徴に対応した視点





“Think globally, act locally.”

コミュニティ・スクールの仕組みを活用した人材育成

富田林中学校・高等学校コミュニティ・スクールネットワーク協議会

# 産官学協働による教育活動

校長

学校運営の基本方針

広域外部サポーター

※広域外部サポーター:学校の教育目標に共感する同窓会、地域住民、企業、大学、自治体等の団体

連携企業等

150

協働企業等

50



校長



社会と直結した学び！  
産官学協働による教育活動！

クラブ・保護者対応・  
生徒指導・行事・成績  
… (多忙)

企業の担当者と  
連絡がつかない…  
(行き違い多発)

初めての探究学習を指導。  
どうしたら… (不安)

自分の授業準備で精一杯…  
(教科指導)

協力してくれる企業  
を新規開拓…  
今年は無理と言われ  
た… (営業活動)

生徒が失礼なことをし  
たら謝罪 (責任)





## 学校運営協議会において



校長

- ✦ コミュニティ・スクールネットワーク協議会がもっと実効性のある実働部隊にならないだろうか？
- ✦ 社会協働が今後持続可能となるようなしくみにできれば・・・
- ✦ 教員が生徒への学習指導（探究活動）に集中できるようなシステムができれば・・・

- ✦ 学校運営協議会として、できることはないかな。
- ✦ 地域学校協働活動がスムーズに展開できるような場を作れば・・・

- ✦ 意見を言うだけでは学校は楽にならないし・・・



学校運営協議会



# 地域学校協働活動の具体的な展開をめざすために

大人の本気

## 新たなしくみ

### CSコーディネーター会議

学校運営協議会

● 委員



学校

- 校長or教頭
- 首席
- 地域連携担当教職員
- 関係職員（探究リーダー・学年主任・事業担当等）

コーディネーターズ

- 同窓会CO
- 企業CO
- 地域CO

CSマイスター



コーディネーターズを  
結成したら！

コミュニティ・スクールネットワーク協議会

学校運営協議会

学校運営協議会委員

広域外部サポーター

- 地域学校協働本部（NPO学びと育ち南河内ネットワーク）事務局
- 自治体（大阪府公民戦略連携デスク、大阪府教育庁地域教育振興課、富田林市担当課、その他）
- 企業
- 大学
- 研究所
- NPO 等

学校

- 校長or教頭
- 首席
- 地域連携担当教職員
- 関係職員（探究リーダー・学年主任・事業担当等）

CO

- 同窓会CO
- 企業CO
- 地域CO
- 地域学校協働本部CO



指導  
助言

・アドバイザー

有識者（大学教授、社会教育主事等）

※COはコーディネーター（地域学校協働活動推進員）の略  
CSはコミュニティ・スクールの略  
コーディネーターズはコーディネーターの合議体

### コーディネーター会議の設置

連携企業決定までを

大人の本気

# 学校運営協議会委員・ コーディネーターズが実働！

## 実務

① 連携希望先へ探究学習の説明およびアポ取り



② 受け入れの承諾・訪問日などの調整



③ 連携企業の決定



## 教員の負担が **激減!**



- ① **生徒(授業内容)に集中**できる。
- ② 教員からの連絡は**基本メールのみ**。
- ③ 探究学習の内容を**事前に理解してもらえて**るので企業への提案などを思い切ってできる。

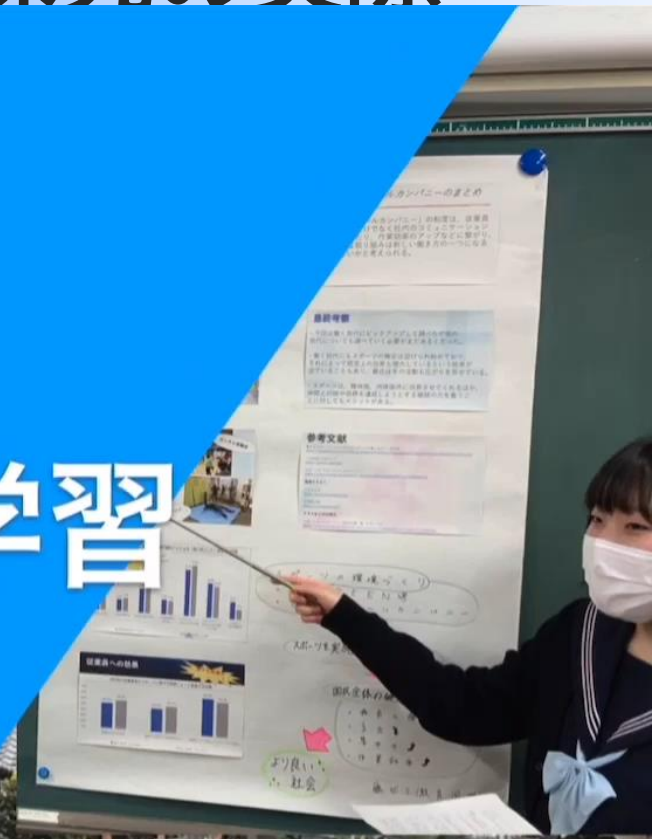
\* 教員の**社会人としての知識・経験もアップ!**  
教科指導と社会のつながりを意識するようになった!



# アントレプレナーシップ提案型探究の実際

未来に挑戦！

富中版 探究学習



大阪府立富田林中学校・高等学校

**普段の授業では学べない「起業のリスク、事業の拡大」などを学ぶ貴重な機会となった。**

**自分の今後の進路や将来の仕事を考えるきっかけになった。**

**中学生でアントレプレナーシップを学ぶことができるのは貴重な経験**





「探究活動によって、深く考える力、情報を収集する力、発表する力などが身についた。」

中学：80.6%（H30）→ 83.4%（R3）

「探究活動において社会や地域の課題について考える機会がある。」

中学：90.3%（R1新規）→ 92.8%（R3）

「学校は様々な教育活動（授業・行事・総合学習・部活動等）を通して社会への貢献意識や将来社会で活躍する力の育成に努めている。」

中学：89.9%（H30）→ 93.9%（R3）



# ANA

(株)ANAウィングス



**「他社との違い、自社の良いところはどこかという質問を受け、私自身今一度考えるととても良いきっかけを頂きましたし、自身が当たり前に行っている行動についても全てにきちんと理由があり、様々な背景がありその行動をしているということを改めて気付かせてもらいました。」**

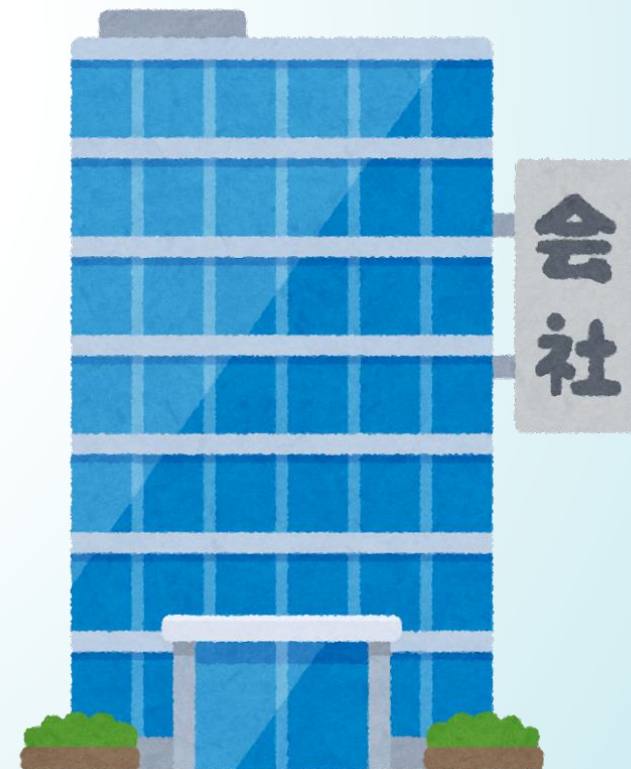
# 協働企業からの実際の声



生徒が活発に議論していて、自由な発想で企業側に意見を出してくれました。

出前授業を通して、普段触れない企業の製品を知るきっかけになってくれた。

中学生と連携することは、企業にとっても社会に対するアピールになります。



# 協働企業一覧



南海電鉄（千代田工場）	大阪南法律事務所	上新電機
中島重久堂	大阪地方検察庁	読売新聞 大阪本社
きらら	学研ホールディングス	セブンイレブンジャパン
協成産業株式会社	JTB 教育旅行大阪支店	ANAウィングス
おやつカンパニー大阪支店	(株)リクルート スタディサプリ	明治
Dreams (ポップコーンパパ玉造店)	J-GREEN堺	中外製薬
POLA THE BEAUTY 心斎橋店	LEARN MORE	リコージャパン
葛城煙火株式会社	JA大阪南	クボタ
リゲッタ生野本店	大阪府環境農林水産総合研究所	新日本コンピュータマネジメント
ビケンテック株式会社	古川農園	SMBCコンシューマファイナンス
りそな銀行 富田林支店	大阪府動物愛護管理センター	大阪菅公学生服
大阪商工信用金庫	東横イン 梅田中津1	ダイドードリンコ

### ▶☒授業改善

公開授業での講演、視察  
グローバル教育

### ▶☒生徒指導、進路支援

制服、校則検討委員会  
いじめ防止授業、奨学金  
フリースクール等

### ▶☒PTA活動

親学習の実施

